

安中市 議会だより

◆発行日 平成25年4月19日 ◆発行 安中市議会 ◆編集 安中市議会報編集委員会 ◆印刷 (株)ヒューマンサポート



原市小学校（卒業式）

3月22日、卒業証書授与式が挙行されました。
卒業生135名が希望を胸に力強く巣立っていきました。

平成二十五年安中市議会第一回定例会は、二月二十八日から三月二十一日までの二十二日間の会期で開催されました。

この定例会に市長から提出された議案は、人事案件や条例の制定一部改正など三十一件、平成二十五年予算関係が九件、あわせて四十件が提出されました。また、議員提出議案として条例の一部改正など三件が提出されました。

定例会のあらまし

◇28日〓本会議 会期の決定、議案三十四件を上程（内六件を即決）、議案を各委員会に付託。

◇4日〓本会議 施政方針、平成二十五年予算関係九議案を上程、予算審査特別委員会を設置、同委員会に付託。

◇6・7日〓

予算審査特別委員会

◇11日〓総務文教常任委員会

◇12日〓福祉民生常任委員会

◇14日〓経済建設常任委員会

◇15日〓本会議 一般質問

◇21日〓本会議 委員長報告、

質疑、討論、採決。市長提出議案三十七件を原案可決。閉会。



議会を傍聴しましょう!

次の定例会市議会は、
6月4日～6月14日
までの予定です。



今定例会における一般質問は、
3月15日に行われ、10名の議員が
市政全般について、当局の所信を
ただし、活発な議論が展開されま
した。

質問者全員の質問と答弁の要旨
を質問者の原稿に基づき発言順に
掲載しています。

地方教育行政について

平成の会 今井敏博

教育水準の確保と学校の
自由度の拡大について

問 教育水準の確保につ
いて市の見解を伺います。

答 少人数学級によるき
め細かな指導の充実のため、
県費で二十八名の特
別配置がされています。

市費では、指導推進支援
員が二十五名配置され、
個別支援を行い学習上の
悩み解消に努めています。

問 教育の実施主体であ
る学校の裁量を拡大する
ことにより、特色ある学
校づくりを目指すべきだ
と考えますが、教育委員
会の考えを伺います。

答 総合学習の時間にお
いては、学校ごとに内容
を定めることになってお
り、校区内の自然や特色
ある産業、歴史的遺産な
どについて調査発表する
などの活動をしています。

問 学力向上のため、教
員の指導力向上の取り組
みについて伺います。

答 キャリアに応じた研
修計画への参加を義務づ

ける



部活動の風景

けています。また、学力
向上推進校の指定をし、
指導法を研究しています。

問 教育委員会のあり方につ
いて

答 教育委員会のチェツ
ク機能の低下、また、協
議決定の経過が見えにく
いとの指摘があるが、教
育長の考えを伺います。

問 第三者事業評価を行
い事務点検評価報告書を
公表しています。教育委
員より修正意見も出され
チェック機能は健全です。
協議内容等は、今後市ホ
ームページに掲載するな
ど検討していきます。

問 客土材について

答 地元より県の桑園の
跡地10haの表土を客土材
として使えないかとの要
望があったと思うが、そ
の対応について伺います。

問 工業団地として公社
が開発造成する事となり
その良質な表土を客土材
として使いたい、と公社
に働きかけたが、調整が
つかず断念しました。

問 二つの事業が同じ市
内にあり数キロしか離れ
ていないので、運搬の経
費が安く済み税金の節約
になる。県の桑園であつ
たので、良質でしかも信
頼が出来る。進出企業に
とっても表土を剥ぐこと
で地盤が安定する等、こ
れほどの好条件が整って
いながら、なぜ断念した
のか、県の担当者も大変
驚いていた。又昨年十一
月の公社の計画では、三
万～五万m³の表土が使える
予定であったが、地元
に相談もなく、農林課が
十二月に断ったと聞くと

公害防除特別土地改良事業について

ふおれすと 高橋 由信

再度理由を伺います。

答 公社と検討、協議を
重ねた結果、日程や実施
見込等、多面的に検討し
た結果であります。

問 当事者である地元
の推進委員会をないがしろ
にして出した結論の責任
は大きいと思います。安
中市が本気で、この事業
を進めようという強い意
志があったなら、桑園の
土は簡単に確保出来たは
ずです。全国でも畑地で
土壌汚染区域指定を受け
ているのは、ここ安中だ
けです。再度協議して頂
くよう強く要望します。



土地改良事業予定地

観光振興・市営墓地について

民主・社民クラブ 小宮 ふみ子

経済効果を高める取り組みについて

問 今後の集客向上の取り組みについて伺います。

答 「八重の桜」の放送効果により、さらに観光客増が見込まれます。関係団体と協力し、PRやイベントを開催し、誘客を図っていきます。

産業部の松井田支所への移転について

問 移転経過と移転費用について伺います。

答 産業部門の強化と効率を図るため、本庁と支所の同種の組織統一を考えています。移転経費は輸送費、改修費、ネット配線等に係る経費見込みは約三百万円です。

現在ある産業部の場所の方が、利便性も高く効率的であると考えます。移転時期を一年延期できないか伺います。

答 新たな組織に基づき人事や予算編成を行っているので、延期は難しいです。

市営墓地建設計画について

問 市営墓地の需要は高いと考えます。他市の現状について伺います。

答 前橋市、高崎市、太田市、沼田市、渋川市、富岡市で市営墓地が整備されています。他市に学ぶことは、大変重要と認識しています。

候補地の選定に力を入れて取り組んでほしいのですが、その点について伺います。

答 施政方針でも取り上げています。引き続き努力をしていきます。

東京電力福島第一原子力発電所事故・小中学校のトイレ洋式化について

民主・社民クラブ 川崎 文雄

久保井戸浄水場の指定廃棄物について

問 高濃度のセシウムを含む浄水発生土の状況について伺います。

答 八千ベクレルを超える廃棄物は国の基準に従い厳重に保管致します。

県内で最終処分場が設置となるが、本市が選ばれないために行政と市民が連携した運動を求められるが、市の対応を伺います。

答 国、県の動向を見極め、処分場の安全性や風評被害も配慮して慎重に対応します。

放射性物質による健康不安について

問 市内の多くの母親は子供への放射能被害が心配です。市の対応を伺います。

答 相談体制の充実、健康講座を開催し、子供の健康について、今後も慎重に見守っていきます。

問 「原発事故子ども被災者支援法」が制定されたが、対応を伺います。

支援法の地区指定等基準の基本方針の提示が無い状態です。

問 整備状況について伺います。

答 九百器の内、二百七十一器で三十%です。耐震化工事実施校が進み、未実施校は十八・九%です。

今後の計画を伺います。

答 耐震化工事に合わせて整備を進め、将来は一〇〇%を目指します。

観光振興・震災復興支援について

清風クラブ 柳 沢 浩 之

国民宿舎裏妙義について

問 国民宿舎裏妙義は、約千四百万円の赤字です。この赤字の原因と今後の運営について伺います。

答 赤字の原因は、利用者減少と観光形態の変化などが考えられ、今後の運営は、いかに利用者増の方策を考えるかです。

赤字解消の対策について伺います。

答 食事メニューの充実や旅行会社からのホームページでの予約受付、ハガキによるリピーターへの案内などで利用者の回復に努めています。

老朽化しているテレビや空調、マイクロバスなどの設備投資についての考えを伺います。

答 運営状況を考慮に入れつつ、テレビについては、徐々に入替えを検討していきます。

鉄道文化むらとの宿泊パックの割引制度導入について考えを伺います。

点となる宿泊施設に位置づけて施策を検討します。

問 長期的ビジョンを策定し妙義湖と国民宿舎裏妙義の整備が必要と考えますが見解を伺います。

答 自然環境と調和した中での整備計画が必要と考えています。

鉄道文化むらとの宿泊パックと裏妙義周辺整備を、運営委員会に反映する事を要望いたします。その他、坂本小学校の閉校に伴う活用、防潮堤の森づくり(ポット苗づくり)についての二点を質問しました。



新島襄・八重子展



洋式化されたトイレ



国民宿舎裏妙義

子どもを取り巻く環境・認知症予防と地域支援事業・消防活動について

公明党 武者 葉子

「八重の桜」に関する観光振興・骨髄バンク事業推進について

民声クラブ 佐藤 貴雄

放射能対策・自然エネルギー導入への取り組みについて

日本共産党安中市議団 櫻井 ひろ江

家庭での虐待・育児放棄などについて

問 子どもの関係する事件が多発していますが、市内の状況、対応を伺います。

答 相談は六十三件で虐待の相談は十九件でした。家庭児童相談室で相談を受け、関係機関との協議、情報交換を行い対応しています。

問 子育て支援センターや子育てサロンに専門相談員を派遣し、気軽に相談できるよう提案しますが、見解を伺います。

答 大変大事な事なので庁内協議を進めます。

問 市内の状況と対応を伺います。

答 小学校で六件、中学校で四件のいじめが報告されましたが、解消済みです。アンケート調査で体罰の疑われる事案があり、調査中です。全教職員が根絶への認識を徹底

し、教育にあたります。**給食事故防止策について**

問 市内の小学生が給食が原因のアレルギーで亡くなりました。市での対応を伺います。

答 アレルギー対応をとる生徒は七十名で、詳細な成分表を送付し、家庭と連携して除去食、代替食又は弁当持参などの対応をとっています。

問 認知症予防対策として、聴覚検査実施への考えを伺います。

答 総合的に検討します。他、二項目質問しました。



学校給食

「八重の桜」に関する観光振興について

問 安中市観光ボランティアガイドの会の現状とお越しになったお客様の感想等を伺います。

答 ガイドは予約も多く増員を計画しています。商店の日曜休業や土産店不足の要望があり、ガイドの会が「お買い物サービスクーポン」を発行しました。

問 本市とドラマの舞台である会津や京都との連携を伺います。

答 商工会が敷地内に設置する施設で会津商品販売をお願ひしていきます。同志社大学からは「新島襄・八重子展」の資料提供をいただきました。

問 施設整備を伺います。

答 新島襄旧宅付近の駐車場整備を行い、街なかの公衆トイレ建設は早い完成を目指します。

問 骨髄バンク事業について

答 市の取組とドナー登録・提供者数を伺います。広報をしています。

市の登録者数等は不明ですが、県では一月末で登録者数四千九十七名、提供者数は百五十七名です。

問 ドナー支援として助成制度の先例を伺います。

答 新潟県加茂市をはじめ県外では例があります。**問** 私の経験からも休業支援やドナー負担軽減のため、助成制度は必要です。市の取組を伺います。

答 本市での導入は今後の広がりをみていきます。**問** 骨髄ドナー助成制度について市長に伺います。

答 市長会等でも十分協議をしています。



安中教会礼拝堂

「除染計画」について

問 当市は汚染状況重点調査地域の指定を受けましたが、「除染計画」は作らないのですか。

答 現在のところ国の定めた除染の必要な区域はありません。**問** 若いお母さんたちが子どもの内部被ばくを心配しています。通学路、公園、遊び場等の除染をどう考えますか。

答 施設管理者との協議や空間放射線量の測定結果による影響を考慮し、総合的に判断します。**問** 放射線量を早く減らしていくために、市の「独自の除染計画」を作り市民の不安をなくしていくべきではありませんか。

答 施設管理者から除染の希望があれば実施することになっています。**「原発事故子ども・被災者支援法」への対応について**

問 昨年六月に国会で成立した法律です。福島県

等への対応が第一だと思いますが、低線量の健康への影響ははっきりしておらず、子どもへのもの時の対応が必要ではないでしょうか。

答 放射線が人に及ぼす危険性については十分に解明されていません。慎重に見守っていきます。**問** 汚染状況重点調査地域が対象地域に入れるよう、国や県に働きかけることについて伺います。

答 働きかけをします。他に、ミニホットスポットへの対応と小水力発電について質問しました。



汚染土の処分状況

公共交通の現状と交通体系のあり方について

平成の会 田中伸一

文化財保護と街づくり・JR横川駅の業務委託化について

日本共産党安中市議団 金井久男

路線バス対策事業について

問 利用者のニーズに合った、より効率の良い運行内容への見直しについて伺います。

答 路線バスの利用者の多くは、通学に利用する学生と、通院や買い物で公共交通を利用する高齢者の方であり、今後も利用者のニーズに合った運行形態を目指します。
タクシー利用券補助について

問 現状の補助制度と利用状況はどのようになっているか伺います。

答 安中地域と松井田地域とで対象年齢や利用券の交付枚数、また補助額が異なっています。利用状況では、発券枚数に対し、使用枚数が三九%です。現在、一市二制度であるが、公共交通である路線数の違いや地域事情があるため、今後、公共交通の見直しをはかる中で検討します。

公共交通空白地域への対応について

問 松井田地域が公共交通空白地域と捉えているが、デマンドバス導入の考えはあるのか伺います。

答 松井田地域を中心とした公共交通空白地帯への対応が課題です。タクシー事業者や鉄道事業者など、地域公共交通の担い手との調和を図りつつ、デマンド運行の導入の可能性や既存デマンドエリア拡大、また、公共交通としてのタクシー補助のあり方等引き続き検討します。

文化財保護と街づくりについて

問 秋間資料館は古く、保存されている古文書類の状態が非常に悪い。一刻も早く耐火構造の建物に移動して保管するべきではないか伺います。

答 廃校になった旧松井田西中学校の三階に移転する予定です。

問 古文書などの資料の公開については、どの様にしていくのですか。

答 古文書類は、ふるさと学習館を中心に、公開と活用を図っています。

問 中山道の宿場を中心に発展してきた街の歴史をもっと重要視し、街づくりの柱にすることが重要ではありませんか。

答 「歴史ある安中市」としての街づくりを検討していく必要があると考えています。碓氷関所史料館の移転、改築も検討しています。



安中市タクシー利用券

問 横川駅の委託化について

横川駅が業務委託化

される問題が住民の間で交わられています。その先には駅の無人化という流れがあるのではありませんか。

答 JRから正式な報告を受けておりません。

問 JR高崎支社に直ちに情報を確認し、地元住民への説明をさせ、業務委託化への撤回を求めることが必要ではありませんか。

答 JRでは直ちに利用者への利便が損なわれることはない、と説明していますが、庁内協議で検討していきます。



横川駅

議員研修会を開きました

去る二月四日、市役所委員会室におきまして、全国市議会議長会法制参事の本橋謙治氏を講師にお迎えし、議員研修会が実施されました。

研修事項は、主に二項目で最初の研修項目の『議会改革の現状と課題等について』では、議会に求められる役割、議会活性化に関する具体的事項とその留意点などについて講演され、次の『一般質問について』では、他市の例を参考に申し合わせ事項、事例、今後の対応等について講演をいただきました。

現在、議会改革検討委員会を設置しております安中市議会にとっても、大変有意義な研修となりました。



平成25年度

一般会計並びに五つの特別会計と三つの事業会計を可決
「一般会計予算総額」二百六十二億五千百万円

― 予算審査特別委員会での主な質疑内容 ―

予算は、歳入・歳出の見積りを主たる内容とし、議会の議決により成立するものです。

重要案件ですので、議長を除く議員全員による予算審査特別委員会を設置し、活発かつ慎重に審議いたしました。

審査の中で行われた主な質疑は次のとおりで、それぞれ執行部から答弁がありました。答弁の内容は、紙面の都合で省略させていただきます。

一般会計歳出

【総務費】

○街路灯管理事業について

○交通安全施設整備事業について

○路線バス対策事業について

○公共交通見直し事業について

○退職手当について

○庁舎管理事業について

○地域振興基金積立金について

○地上デジタルテレビ難視聴対策事業について

○在宅訪問理美容サービス事業について

○難聴児補聴器購入費助成事業について

○生きがい活動通所支援事業について

○はり、きゆう、マッサージ助成事業について

○育成医療事業について

○福祉医療費助成事業について

○学童保育事業について

○介護慰労金支援事業について

○乳幼児健康診査事業について

○放射線対策事業について

○定期予防接種事業について

○任意予防接種事業について

○すみれヶ丘聖苑管理運営事業について

○養育医療給付事業について

○公害対策事業について

○勤労者協議会補助金について

○勤労者生活資金融資促進事業について

○雇用創出事業について

○有害鳥獣対策事業について

○農業委員会事業について

○TPP参加についての勉強会実施について

○耕作放棄地解消対策補助金について

○農業農村応援事業について

○養蚕振興対策事業について

○農業者戸別所得補償制度推進事業費補助金について

○戸別所得補償経営安定推進事業について

○林業振興事業について

○放置竹林対策について

○森林環境税について

○国民宿舎事業について

○産業祭負担金について

○商店街活性化支援事業補助金について

○企業誘致奨励金について

○工事請負費について

○中小企業金融対策事業について

○磯部駅自転車駐輪場整備事業について

○木造住宅耐震工事費補助金について

○橋りょう維持補修事業について

○道路新設改良事業について

○請願・陳情について

【消防費】

○消防施設整備事業について

○災害対策事業のハザードマップ作成について

○火災警報器の設置について

○常備消防事業の救急車受け入れ拒否について

○防災行政無線事業について

○不登校児童生徒対策事業について

○文化センター管理運営事業について

○被災幼児児童生徒就学支援事業について

○郡奉行役宅屋根葺き替えについて

○要保護及び準要保護児童就学援助費について

○文化センターのエレベーター設置について

○英語指導助手について

○小中学校耐震補強事業について

○築瀬二子塚古墳保存整備事業について

【公債費】

○地方公共団体金融機構について

○地方債残高の状況について

○公債費比率について

一般会計歳入

○中長期在留者住居地届出等事務委託金について

○個人市民税の歳入見込みが減額となっている理由について

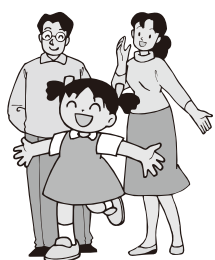
○法人市民税の滞納繰越分について

○給食費滞納繰越分について

○地方交付税の減額について

○市債の増額について

○合併特例債について



一般会計反対討論

生活保護制度の改革という名目で生活扶助費が大幅に減額されようとしています。障害者自立支援法から代わった「障害者総合支援法」の下でも障害者の応益負担が軽減されません。放射能対策費が減額されていますが、ミニホットスポットなどの除染対策について、住民の要望に沿った迅速な除染計画が求められます。

平成二十五年度一般会計の予算総額は、前年度対比十三%増となっておりますが、その大きな要因は小・中学校耐震補強事業の増加によるものです。歳入を見ると、市税の増加が見込める反面、地方交付税に大幅な減少が見込まれています。

次に歳出面ですが、市立保育園建替事業などの市民福祉の充実、し尿処理施設改良事業や文化センターエレベーター設置事業など、精力的な投資活動は、市民生活を向上させるとともに景気回復のカンフル剤としても期待することができま

す。養蚕は危機的状況です。全国一の養蚕地域として効果的な対策を求めます。原油高に苦しむ業者への支援も必要です。「昆虫の森」事業は疑問です。国は交付税を減らして地方公務員給与を削減せよと要求していますが、地方分権の主旨からも住民の納得は得られません。

全体としては、歳入歳出をバランスよく調和させていく評価ができます。財政調整基金の大きな取り崩し見込みなど課題点もありますが、市の将来像実現と市民サービスの向上に努力されることを期待し賛成討論とさせていただきます。

一般会計賛成討論

安中市国民健康保険特別会計予算

歳入歳出総額七十四億三千八十三万六千円

安中市後期高齢者医療特別会計予算

歳入歳出総額六億七千七百七十八万九千円

安中市介護保険特別会計予算

歳入歳出総額五十五億三千五百九十九万七千円

安中市下水道事業特別会計予算

歳入歳出総額十億八千三百二十七万五千円

安中市健康増進施設恵みの湯事業特別会計予算

歳入歳出総額一億九千七百三十万四千円

安中市水道事業会計予算

予算額二十五億三千七万五千円

安中市病院事業会計予算

予算額三十一億千八百八十四万二千元

安中市介護サービス事業会計予算

予算額五千二百三十九万三千元

人事関係議案

行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

任期満了に伴う、安中市教育委員会委員の任命、安中市公平委員会委員の選任について、それぞれ同意しました。

○安中市社会福祉法人の助成に関する条例の制定について

地方公共団体が社会福祉法人に対して補助金または、貸付金を支出する場合、あるいは、通常の場合より有利な条件で

地方公共団体の財産を譲渡または、貸付する場合は、地方公共団体の条例で定める手続きに従わなければならないことから、

○安中市

教育委員会委員

板 鼻

清水 莊太郎様

○安中市

公平委員会委員

下磯部

田村 ひとみ様

人事関係以外の議案

○安中市旅費支給条例の一部を改正する条例について

介護保険法及び厚生労働省令で定められていた指定地域密着型サービスの事業の人員等基準を指定権者である市町村が厚生労働省令を基準とし、

○安中市

収入印紙等購買基金条例の制定について

○安中市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

○地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施

○安中市指定地域密着型介護予防サービスの事

○安中市指定地域密着型介護予防サービスの事

○安中市指定地域密着型介護予防サービスの事

○安中市指定地域密着型介護予防サービスの事

○安中市指定地域密着型介護予防サービスの事

- 業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について
- 安中市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について
- 市が設置する対策本部に関して必要な事項を条例で定めたものです。
- 安中市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定について
- 安中市市営住宅等整備基準条例の制定について
- 安中市小水道条例の制定について
- 安中市情報公開条例の一部を改正する条例について
- 安中市個人情報保護条例の一部を改正する条例について
- 安中市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 安中市市営住宅等設置条例の一部を改正する条例について
- 安中市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
- 例の一部を改正する条例について
- 安中市老人福祉センター条例の一部を改正する条例について
- 開館時間について、時期によって閉館する時間が異なっておりますが、年間を通じて閉館時刻を午前九時から午後四時三十分に統一し、休館日を除く火曜日と金曜日に限り行っていた延長業務を廃止するため、条例の一部を改正するものです。
- 安中市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例について
- 安中市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について
- 安中市法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正する条例について



安中市老人福祉センター

- 例の一部を改正する条例について
- リウマチ科を診療科目とするため、及び規定整備を目的とした所要の改正をおこなうものです。
- 安中市秋間学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市と高崎市との間における教育に係る事務の委託に関する協議について
- 市道路線の廃止について
- 市道路線の認定について
- 平成二十四年度安中市一般会計補正予算(第六号)

- 平成二十四年度安中市国民健康保険特別会計補正予算(第二号)
- 平成二十四年度安中市介護保険特別会計補正予算(第二号)
- 平成二十四年度安中市下水道事業特別会計補正予算(第一号)
- 平成二十四年度安中市水道事業会計補正予算(第二号)
- 平成二十四年度安中市病院事業会計補正予算(第一号)
- 《議会議案》
- 安中市議会議規則の一部を改正する規則について
- 安中市議会委員会条例の一部を改正する条例について
- 安中市議会議務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例について

- 《継続審査》
- お詫びと訂正
- 議会日より第三十一号五頁に掲載しました小宮ふみ子議員の一般質問の中で、「不能欠損」とありますが正しくは「不納欠損」であります。お詫びして訂正いたします。
- 《議案》
- 次 の 定 例 市 議 会 は、六月四日から六月十四日までの十一日間の会期で開催される予定です。
- ◇4日●本会議 開会、議案の上程等
- ◇11日●本会議 一般質問
- ◇12日●本会議 一般質問
- ◇14日●本会議 委員長報告、採決等、閉会

編集後記

東日本大震災から二年が経過しましたが、今定例会でも、震災に関わる質疑が幾度か行われました。改めて統計を見ると、犠牲者・行方不明者が合わせて約一万八千人、原発事故等に伴う県内外への避難者は今なお三十一万人もいます。被災地・被災者の人たちに春は来たのだろうか。

長期の避難生活や将来への不安からストレスを抱え、重大な健康被害を訴えるケースが今後も増えます。全国から善意の手が差し伸べられているが、私たちも震災を忘れないだけでなく、具体的な形で応援をしていきたいと思えます。(中島)

連絡先

安中市役所
議会事務局宛

☎ 382-1111
内線 1349番

編集委員

● 男雄之史子 義久 造
久貴 浩 計 葉 貞 盛 徳
○ 井 藤 沢 林 者 野 藤 島
金 佐 柳 小 武 大 齊 中